

## 要 求 仕 様 書

### 1 機器

全自動化学発光酵素免疫測定装置 1 台

### 2 仕様

ルミパルス G600 II と同等品以上であること。

- (1) 唾液試料による SARS-CoV-2 抗原定量が可能であること。
- (2) 同時分析項目数が8項目以上であること。
- (3) 検体処理能力が1時間当たり 60 テスト以上であること。
- (4) 検体架設数が30検体以上であること。
- (5) クライオチューブ(φ 13. 5mm×高さ92mm)で検査が可能なこと。
- (6) サンプルング方式がディスポーザブルチップ自動交換方式であること。
- (7) 検体希釈機能を有し、5、10、100、200倍希釈ができること。
- (8) 外形寸法は、横(W)890mm×奥行(D)730mm×高さ(H)650mm 以内であること。
- (9) 電圧 AC100V であること。

### 3 設置場所

胆振総合振興局保健環境部苫小牧地域保健室(北海道苫小牧保健所)

### 4 付帯設備等

- (1) 機器本体、付属品及び付帯設備は、全て未使用品であること。
- (2) 機器の据付、正常動作のための調整確認後、胆振総合振興局保健環境部苫小牧地域保健室(以下、「苫小牧地域保健室」という。)職員に対して、機器の操作及び保守管理に必要な技術指導を行った上で、機器を引き渡すこと。
- (3) 機器の据付、調製に伴い障害(建物等の破損、機器の破損等)が発生した場合は、苫小牧地域保健室に協議の上、速やかに復旧すること。
- (4) 機器の据付、調整に当たっては、安全管理に万全を期することとし、苫小牧地域保健室は、発生した事故等の責任を負わないこと。
- (5) 据付には、搬入並びに電気等の配線、接続を含むこと。